

## 第7回新潟脳血管内治療エキスパート養成ワークショップ 開催のご案内(最終報)

謹啓

入梅の候、皆様に於かれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

脳血管内治療における真の治療医育成を目的に、「新潟脳血管内治療エキスパート養成ワークショップ」として再出発して早6年が経過しました。脳血管内治療医にとって最も重要な治療法である脳動脈瘤塞栓術と血栓回収療法を中心に、参加ドクターのレベルアップを図って参りました。7年目の今回は、近年適応が拡大され使用条件も緩和されたフローダイバーター留置術を内容に加えて、脳動脈瘤血管内治療の主役となった動脈瘤ステント留置術にフォーカスし、講演およびハンズオンについて下記のプログラムを予定致しました。岡山大学より杉生憲志先生、大阪医療センターより藤中俊之先生、順天堂大学より石井 暁先生をお招きし、「動脈瘤ステント留置の極意」をテーマにご講演いただく予定としております。

本ワークショップはハンズオンに費やす各自の時間を十分に確保し、受講後短期間で臨床に活用できることを目標とし、脳血管内治療専門医前後の若手医師ならびにこれから術者として活躍する中堅医師を主な対象として開催させていただきたいと思っております。もちろん脳血管内治療に興味のある研修医のご参加も大歓迎です。諸先生におかれましては奮ってご参加いただけますようお願い申し上げます。

謹白

令和6年7月吉日

新潟大学脳研究所脳神経外科  
コースディレクター 長谷川仁

## 記

日時： 令和6年8月3日(土) 午前9時30分

会場： 脳研究所 1F 検討会室および医歯学総合病院血管撮影室

参加費： 2000 円

## プログラム

### 【脳研究所 1F 検討会室】

9:30~ Opening remarks 長谷川仁

9:35~ **特別講演 1**  
「フローダイバータースtent留置の極意(基本)」  
順天堂大学 脳神経外科  
教授 石井 暁 先生

10:10~ **特別講演 2**  
「ネックブリッジstent留置の極意」  
岡山大学 脳神経外科  
准教授 杉生 憲志 先生

10:45~ **特別講演 3**  
「フローダイバータースtent留置の極意(応用)」  
大阪医療センター 脳神経外科  
科長 藤中 俊之 先生

11:20~ ランチョンセミナー  
脳動脈瘤塞栓関連デバイスの製品説明・情報提供(各 5~7 分)

- ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)
- 日本メドトロニック(株)
- 日本ストライカー(株)

- (株)メディコスヒラタ
- テルモ(株)
- 東海メディカルプロダクツ(株)
- センチュリーメディカル(株)
- (株)カネカメディックス
- 朝日インテックJセールス(株)

12:40~ ハンズオン実習方法説明 長谷川仁

(移動)

【医歯学総合病院血管撮影室】

13:00~ ハンズオンセミナー

- 各デバイスの準備方法
- 血管モデル EVE を使用して
  - A) (2-hands による)瘤内へのマイクロカテーテル誘導
  - B) スtentアシストコイル塞栓
  - C) フローダイバーター留置

16:00~ Closing remarks 長谷川仁

ドレスコード:スマートカジュアル

申し込み方法:参加をご希望される先生におかれましては、事前に下記までご連絡ください。ご不明の点等がございましたら遠慮無くお尋ねください。

E-mail(長谷川仁): [hasegawa0215@icloud.com](mailto:hasegawa0215@icloud.com)